

## 令和2年国立市議会第4回定例会

### 行政報告

おはようございます。

皆様のご出席をいただき、第4回定例会が開会されますことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症への対応ですが、9月25日及び10月27日に国立市健康危機管理対策本部会議を開催し、現状の確認と今後の方向性についての協議、各部からの報告を行いました。

市では新たな事業者向け支援として、東京都の「感染防止徹底宣言ステッカー」を掲示している市内事業者に対して、1事業所あたり3リットル分の手指消毒用アルコールの配布を10月16日から開始しました。

また、9月17日には国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザにおいて「コロナ禍で暮らす知恵」をテーマに「市長と語るタウンミーティング」を行いました。当日は国立市医師会から西田研治副会長にも参加して頂き、新型コロナウイルス感染症に関する医学的な面からの情報を提供していただきました。17名の参加者の方からのさまざまな質問及びご意見を参考に、今後も市民の皆様引き続き感染予防の対策を徹

底して行うことをお願いするとともに、安心して暮らしていただけるよう市の状況に応じた施策を行ってまいります。

なお、詳細につきましては本定例会中の各常任委員会にそれぞれご報告させていただきます。

それでは、9月定例会以降の行政執行の主なものについてご報告いたします。

初めに、政策経営部関係です。

パートナーシップ制度についてですが、これまで5回の国立市男女平等推進市民委員会を開催し議論を重ねていただき、9月17日に答申をいただきました。

この答申をもとに本定例会に条例案を提案しておりますので、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

次に、公共施設再編計画についてですが、平成29年（2017年）3月に策定した公共施設等総合管理計画における建築物に関する個別施設計画に位置付けるものとして、10月19日に「国立市これからの公共施設の在り方審議会」より、答申をいただきました。

今後は、これをもとに、市として計画策定に取り組んでま

います。

次に、行政管理部関係です。

令和元年（2019年）11月に国立市特別職職員報酬等審議会に諮問した、常勤特別職職員の適正な給料額等についてですが、令和元年（2019年）11月から令和2年（2020年）9月までの間、コロナウイルス感染拡大による中断を経て、7回の会議が開催され、10月7日に答申をいただきました。

今後は、本答申内容を尊重し対応してまいります。

次に、健康福祉部関係です。

第9回認知症の日イベントについてですが、10月25日に、くにたち市民芸術小ホールにおいて、国立市と国立市在宅療養推進連絡会が主催し、国立市医師会、国立市歯科医師会、国立市薬剤師会、地域連携型認知症疾患医療センターの共催にて開催いたしました。今年度は新型コロナウイルス感染防止対策を徹底する中での開催となり、来場者の定員を50名に限定し、講演会およびシンポジウムについてはYouTubeでのLive配信も行いました。来場者は午前40名、午後44名、YouTubeでの視聴は85名でした。

内容としましては、午前に映画「ペコロスの母に会いに行

く」の上映会を行い、午後は「認知症施策について」の基調講演のあと、「認知症の本人・家族をどう支えるか」をテーマにシンポジウムを行いました。ご参加いただいた皆様に御礼申し上げます。

次に、児童発達支援センターについてですが、国立市北三丁目の公有地を活用した整備を進め、10月1日に社会福祉法人常盤会が運営する「くにたち発達支援センター」として開所いたしました。

発達が気になる児童の新たな療育の場として支援が開始されております。

次に、子ども家庭部関係です。

「市長と語るタウンミーティング」についてですが、10月11日に国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ オープンスペースにて「国立市の目指す子育て・子育ちについて」をテーマに開催いたしました。当日は子育て世代の方、市内で子どもの支援を行っていただいている事業者の方など17名の方にご参加いただきました。

子育て中の方の切実なご意見などを頂戴いたしましたので、市政に反映できるよう一層の努力をまいります。

次に、第2回青少年サミットの開催についてですが、9月26日に総合体育館会議室にて「新型コロナ～人と人のつながりについて」をテーマに開催いたしました。

当日は、13名の市内在住・在学の中・高生にご参加いただきました。同世代のメンバーとの意見交換や市職員との対話を通して、新型コロナによる学校の臨時休業の中感じた、友人や家族との関係、勉強のことなど、率直な意見や抱える不安等について伺いました。

なお、今回子どもたちから直接いただいた意見や考え方等については、現在策定に向けて取り組んでいる（仮称）子ども基本条例の参考としてまいります。

次に、生活環境部関係です。

国立市役所本庁舎の電力調達についてですが、9月に実施した市役所本庁舎の電力調達入札において、再生可能エネルギー100%使用電力を提供できる事業者に限り競争入札を実施し、落札者が決定しました。

これにより、1年間で約275tのCO<sub>2</sub>が削減される見込みとなります。引き続き温室効果ガス削減の取組みを進めてまいります。

次に、都市整備部関係です。

稲作体験学習についてですが、10月16日に城山さとのいえ前の体験水田において、市立小学校8校の5年生が米作りに関心・興味をもっていただく機会となるよう、農業委員会の指導のもと稲刈り体験を実施いたしました。

次に、教育委員会関係です。

ヤクルト中央研究所のご協力のもと5年目を迎える、国立市科学に関する自由研究発表会についてですが、9月24日に国立第五小学校の体育館にて開催いたしました。

国立市立小学校各校からの代表児童8名が、自身の作品を発表し、ヤクルト中央研究所の研究員の皆様から講評を受けました。

終わりに、本定例会には、令和2年度国立市一般会計補正予算案等13議案を提出させていただいておりますが、「職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案」等及び関連する補正予算案の計7議案につきましては、職員団体との交渉の成立など、条件が整いしだい追加議案として提出させていただきます。

また、監査委員及び人権擁護委員の人事案件2件につきましても、準備が整いしだい追加提出させていただきますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げ、行政報告といたします。

令和2年（2020年）10月29日

国立市長 永見 理夫